



月刊

Re:ホーム新聞

保存版



「ウチの屋根もふっとぶんかなー？どがーん！って」 やめてくれ、子どもたちよ…

まだ6月なのに台風

朝外に出てみると
庭先に物が散乱…

「今年は早いなあ。」テレビの天気予報を見ながら、そんな会話をされたご家庭も多いのではないだろうか。例年なら夏の終わりから秋にかけて意識することの多い台風。今年は6月からその話題を耳にしている。

「ゴォーッ。」夜中、風の音でふと目が覚める。窓がガタ

ガタと鳴り、雨が叩きつけるように降る。朝になって外へ出てみると、雨樋が外れていたり、屋根の一部がめくれていたり。庭先に飛ばされた物が散乱している。そんな経験はないだろうか。実はこれ、台風のたびによくいただく【住まいのあるある】である。しかし、多くの方が勘違いしていることがある。

「うちは大丈夫」が危ない

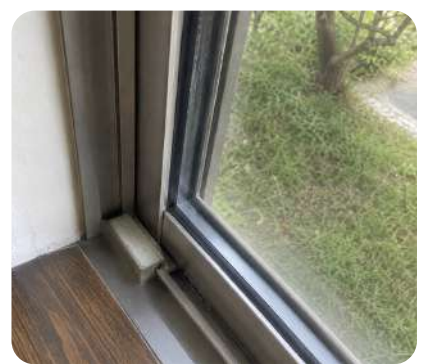
な緩みや劣化が、強風の日に一気に表面化するのだ。

京丹後の強い風や潮風が負担に

京丹後は日本海から吹く強い風や潮風の影響を受けやすい地域でもある。冬の荒れた天候や塩分を含んだ風は、私たちが思う以上に

家だけではない。築10年、15年の比較的新しい住宅でも、強風による被害は少なくない。原因は経年劣化。屋根の板金を固定している釘、外壁トタンの留め付け部分、雨樋を支える金具、窓まわりのコーキング。

住まいへ負担をかけている。だからこそ、「まだ大丈夫」が思わぬトラブルにつながることも少なくない。



本当に怖いのは
風より「雨」

工務店として本当に怖いのは、実は「風」そのものではない。風によって生じた小さな隙間から侵入する「雨」である。

屋根材が少し浮く。外壁の継ぎ目にわずかな隙間ができる。窓まわりの防水材が切れる。そこから入り込んだ雨水は、気づかないうちに壁の中や天井裏を傷めていく。

被害が目に見える頃には、大掛かりな修繕が必要になってしまふことも少なくない。だからこそ、台風対策は「何か起きてから」ではなく、「何も起きていない今」が大切になる。

今の時期に確認しておきたい場所3つ



屋根

双眼鏡で見て違和感がないか※絶対に自分で登らない



外壁

トタンの浮きやコーキングのひび割れがないか。



窓まわり

サッシ周辺の隙間や、ガタつきがないか。

家のまわりを
少し見渡して

まだ6月。けれど、もう台風です。

丹後の家は昔から、海から吹く風や冬の厳しい天候に耐えながら暮らしを守ってきた。だからこそ住まいは、想像以上に頑張ってくれている。けれど、どんな丈夫な家も手入れなしで

長持ちするわけではない。本格的な台風シーズンを迎える前の今だからこそ、家のまわりを少しだけ見渡してみる。そのひと手間が、大切な住まいを守り、ご家族の安心につながるはずだ。



～窓から始める台風対策～ ○工事時間30分以内

内窓設置キャンペーン

例)リビング掃き出し窓1箇所
175,000円 → **140,000円**

限定 先着 10名様 7月30日の受付〆切

窓リノベ2026事業活用で補助額52,000円取得の見込み お問い合わせは

20% OFF

強風時のガタつき軽減
飛来物対策の安心感向上

企画・発行



住まいのトミタ

〒629-2503 京都府京丹后市大宮町周知1954-1
TEL 0772-64-3531 FAX 0772-64-3485

0120-046-855

受付 9:00～17:00 休/水曜



住まいのトミタ

検索

社長コラム President's Column

Q 新築とリノベ、
どっちがお得ですか？

代表 富田広樹



リノベの場合、リノベを検討されることと、思っています。

何のために工事をするのが大切

金額だけを比べると、リノベの方が全体費用は抑えられます！と言えます。でも、だからお得!! とはならないと考えています。

まず、「建築工事をすること」で何を解決したいのか?」そこをはっきりさせることが大切です。

土地から購入して家を建てたい、あるいはそうしなければならぬ状況であれば、新築の検討が必要になります。

逆に、受け継がれてきた家や古家を活かしたい、という思いが強い場合は、リノベを検討されることと、思っています。

費用を見極める
目的をもった調査

一見リノベは、新築に比べて費用を抑えられそうに感じます。しかし、見えない部分の状態によっては、想定以上の費用がかかることも少なくありません。そしてその調査の質も外せないポイント。

合、知っておいた方がよいことがあります。例えば家の構造補強は難易度も高く、高額になることがあります。また築年数が100年近く経過していると、経年劣化による補強工事や修繕工事費がかさむこともあります。

さらに、部分的に解体してみないと骨組の状態が分からない、ということもあります。



見た目は綺麗になったけれど、シロアリは居たままだったでは、シャレになりませんから。

結局のところ、新築とリノベのどちらがお得かは一概には言えません。大切なのは、何のために工事をするのかという目的を見失わないことです。

目的が曖昧なまま判断すると、結果的に余計な工事や費用が発生することもあります。

だから私たちは、「どちらがお得か」よりも、「何をしたいのか」を大切にしながら、ご提案をしています。(富田広樹)

VOICE from CUSTOMERS お客様の声



思い出を紡ぎ、イマへと繋ぐふたつの暮らし。

築50年の実家をリノベーション 京丹後市・K様

「とにかく明るくて、どこかの素敵なホテルに来ているようです。」そう笑顔で話したのは、ご実家を二世帯仕様にリノベされたK様ご夫婦。「見学会で触れた自然な木の雰囲気、理想のイメージにぴったりでした」と、念願の計画が動き出しました。

今回は住みながらの工事で、本当にできるのか不安もあったそうですが「仮住まいを探す必要もなく、職人さんたちが気さくに声をかけてくれて安心でした」とご主人。生まれ変わったお住まいは、1階はお母様の快適空間、2階はご夫婦のリビング空間。



間とした設計です。かつて物置のようだった2階の和室は、小さなキッチンとトイレ、小上がりの畳を設けた開放的な一室へ。「夜、夫婦しつぱりと晩酌を楽しむ贅沢な時間ができました」と奥様。寒さが苦手だったお母様も「断熱のおかげで冬も本当に暖かくて快適です」と目を細めます。

ウッドデッキや芝生も整い、「みんなでバーベキューをするのが本当に楽しみです。これからは『うちに遊びに来て!』って、声をかけられるのが嬉しいですね」とご夫婦。これからもご家族の暮らしがより温かいものになりそうです。



編集後記

リフォーム
コーディネーター
福谷

「クン活デビュー、3歩で終了」

我が家の愛犬、宅内では元気満々だが実はお散歩が苦手。リードを見るとダッシュで逃走、装着するとアンテナのようにピンっと上を向いていた尻尾はダダ下がりし悲しい瞳で訴える。草木をクンクン嗅ぐ『クン活』がリフレッシュに!と記事を目にし、外の世界へ連れ出すも数歩すると足元に寄り抱っこを必死で訴え、抱っこ紐に収まるとドヤ顔。まあ、何はともあれ癒しです。



おトクに活用する!

補助金情報



「台風も暑さも、まずは窓から。」窓リノベ2026事業



「エアコンをつけても暑い」「電気代が年々上がる」そんな悩みをお持ちでしたら、窓のリフォームをご検討ください。内窓設置や断熱窓への交換は、1箇所からでも補助金の対象になる場合があります。まずは、くつろぐ空間や寝室だけでも改善しませんか?補助金は予算がなくなり次第終了です。「うちは対象になるの?」というご相談だけでも大歓迎。お気軽にお問い合わせください。



Re:ホーム サイトOPEN

<https://t-tomita.jp/rehome/>

トミタリフォームの特徴と参考価格等をご案内しています。



愛着を、住まいにも。

住まいのトミタ

☎0120-046-855

受付 9:00~17:00 休/水曜

〒629-2503 京都府京丹後市大宮町周知1954-1 TEL 0772-64-3531 FAX 0772-64-3485

二級建築士事務所 (08B)第00832号

建設業許可 京都府知事(般-3)第22729号 宅地建物取引業免許証 京都府知事(8)第9388号